

授業科目 日本語表現

【担当教員名】 高橋一栄 他	対象学年	1	対象学科	全
	開講時期	後期	必修・選択	選択
	単位数	2	時間数	30

【<概要>又は<一般目標：G I O>】  
基本的な日本語の読み、書き、表現する能力を身につける

【<学習目標>又は<行動目標：S B O>】

1. 新書等のまとまった書籍を読み、それに対する自分の考えをもつことができる
2. まとまった形式に基づいて、自分の考えを記述することができる
3. 自分の考えを数人のグループで発表することができる
4. まとまった自分の考えを、10人以上のグループで的確に発表することができる
5. 自分の考えを、目的に合わせてまとめて記述することができる

回数	授業計画又は学習の主題	SBO	
		番号	学習方法・学習課題又は備考・担当教員
1	日本語表現の必要性の理解	1	高橋一栄, 堀田康雄, 村山篤子, 岩崎
2	新書の読書と照会文の記述	2	同上
3	新書の内容紹介と意見 (小グループ)	3	同上
4	新書の読書と照会文の記述	4	同上
5	新書の内容紹介と意見 (中グループ)	5	同上
6	新書の読書と照会文の記述	6	同上
7	新書の内容紹介と意見 (大グループ)	7	同上
8	中間まとめ	8	同上
9	新書の読書と照会文の記述	9	同上
10	新書の内容紹介と意見 (中グループ)	10	同上
11	新書の読書と照会文の記述	11	同上
12	新書の内容紹介と意見 (大グループ)	12	同上
13	全体発表	13	同上
14	まとめ	14	同上

【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格・その他>
教科書 (必ず購入する書籍)	中学生からの作文技術：本多勝一, 朝日新聞社, 2004, 1200+税			
参考書	問題な日本語：北原保雄, 840+税			
その他の資料				

【評価方法】 出席10%, 記述内容30%, 発表方法内容30%, 授業参加意欲30%	【履修上の留意点】
---	-----------

全科共通科目 教養